平成24年10月25日

各 位

上場会社名　日本電計株式会社
代表者　代表取締役社長 武蔵　信義
（コード番号　9908）
問合せ先責任者　代表取締役専務 佐藤　信介
（TEL　03-3251-5731）

業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成24年8月10日に公表した業績予想及び配当予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成25年3月期第2四半期（累計）連結業績予想数値の修正（平成24年4月1日～平成24年9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
前回発表予想(A)	31,500	600	550	350
今回修正予想(B)	33,085	988	911	589
増減額(B-A)	1,585	388	361	239
増減率(%)	5.0	64.7	65.6	68.3
（ご参考）前期第2四半期実績（平成24年3月期第2四半期）	30,480	709	635	712

平成25年3月期第2四半期（累計）個別業績予想数値の修正（平成24年4月1日～平成24年9月30日）

	売上高	経常利益	四半期純利益
	百万円	百万円	百万円
前回発表予想(A)	30,000	450	250
今回修正予想(B)	31,285	708	424
増減額(B-A)	1,285	258	174
増減率(%)	4.3	57.3	69.6
（ご参考）前期第2四半期実績（平成24年3月期第2四半期）	―	―	―

修正の理由

個別では、自動車関連業界の海外生産シフトに伴い、生産設備向けの試験機等の売上が好調に推移したことや、新エネルギー関連業界の開発も積極的に行なわれていることから、計画を上回る売上高を確保したことに加え、粗利益率が0.5%程度改善しました。
連結では、日系企業の中国･タイへの設備投資が引き続き堅調であり、計画を上回る利益を確保できる見通しとなりました。その結果、連結営業利益･経常利益･当期純利益ともに前回発表予想を上回る見込みであります。

※通期の業績予想につきましては、尖閣問題を契機とする日中間の政治問題が実体経済へも重大な影響を与える事態となっており、さらに世界経済も減速傾向にあり不透明感が急速に増大していること等を勘案し、修正いたしません。

● 配当予想の修正について

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想 (平成24年8月10日発表)	―	10.00	―	20.00	30.00
今回修正予想	―	12.00	―	20.00	32.00
当期実績	―	―	―		
前期実績 (平成24年3月期)	―	7.00	―	20.00	27.00

修正の理由

配当金につきましては、業績、財務状況等を総合的に勘案し、継続かつ安定的な配当を行なうことを基本方針としております。

前述のとおり、当第2四半期連結累計期間の業績が前回の発表を上回る見通しとなりましたことから、中間配当は1株当り2円増配し、12円とさせていただく見込みです。

当第3四半期連結累計期間以降の当社を取り巻く経営環境は依然として先行き不透明な状況でございますので、期末配当は据え置く予定です。

引き続き、計画した純利益の確保に向けて、グループの総力を結集してまいる所存であります。

以 上